

調査統計部

○令和5年度に行った取組

○児童意識調査の項目の検討・実施

- ・児童意識調査の項目は、発達段階を考慮し、低学年・中学年・高学年ごとに文言や表現を精査した。
- ・児童意識調査(高学年)の項目(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」)
 - ①見通しをもって学習に取り組んでいる。
 - ②単元を通して、自分が「どんな力を身に付けたいか」、「何ができるようになりたいか」を考えることができる。
 - ③学習を通して、「もっと知りたい」、「やりたい」と、次の学習につなげることができる。
 - ④学習の課題に対して、自分の考えをもつことができる。
 - ⑤友達と話し合って、おたがいの考えを比べ合い、同じところやちがうところを見つけることができる。
 - ⑥友達の考えを聞いて、「なるほど」と受け入れ、自分の考えを支える根拠を増やすことができる。
- ・2学期(11月)、3学期(2月)に児童意識調査を実施し、その結果を集計、分析した。

○児童意識調査の結果

- ・どの学年も①の質問に対して肯定的回答をした児童が増えた。見通しや単元のめあてを意識して授業展開した工夫が結果に現れたと考えられる。
- ・結果から振り返りに対しての意識をしっかりと持つことが大事であると考えた。授業研究部と連携し、振り返りの時間を確保し、「振り返りの視点」を意識しながら行っていく必要がある。

○令和6年度に行った取組

○児童意識調査の項目の検討・実施

- ・児童意識調査の項目は、発達段階を考慮し、低学年・中学年・高学年ごとに文言や表現を精査した。
- ・児童意識調査(高学年)の項目(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」)
 - ①見通しをもって学習に取り組んでいる。
 - ②単元を通して、自分が「どんな力を身に付けたいか」、「何ができるようになりたいか」を考えることができる。
 - ③学習を通して、「もっと知りたい」、「やりたい」と、次の学習につなげることができる。
 - ④学習の課題に対して、自分の考えをもつことができる。
 - ⑤友達と話し合って、おたがいの考えを比べ合い、同じところやちがうところを見つけることができる。
 - ⑥友達の考えを聞いて、「なるほど」と受け入れ、自分の考えを支える根拠を増やすことができる。
- ・1学期(5月)と2学期(12月)に児童意識調査を実施し、その結果を集計、分析した。

○児童意識調査の結果

- ・どの質問でも、肯定的回答をした児童が増え、すべての質問項目で85%を上回った。特に、高学年で肯定的回答をした児童の増加が顕著で、どの項目でも10%程度増えた。
- ・肯定的回答の中でも、「どちらかといえばそう思う」ではなく、「そう思う」と回答した児童が増えた。自信をもって肯定的回答をした児童が増えたと考えられる。
- ・どの学年でも、ほかの項目と比べると、「学習を通して次の学習に『もっと知りたい』、『やりたい』と次の学習につなげられる」に対して肯定的回答をした児童が少ない。今の学習はこれまでのどんな学習とつながっているのか、またこれからどのように広がっていくのかを感じさせられるような工夫をしていく必要がある。

○令和7年度に行った取組

○児童意識調査の項目の検討・実施

- ・児童意識調査の項目は、発達段階を考慮し、低学年・中学年・高学年ごとに文言や表現を精査した。
- ・児童意識調査(高学年)の項目(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」)
 - ①見通しをもって学習に取り組んでいる。
 - ②単元を通して、自分が「どんな力を身に付けたいか」、「何ができるようになりたいか」を考えることができる。
 - ③学習を通して、「もっと知りたい」、「やりたい」と、次の学習につなげることができる。
 - ④学習の課題に対して、自分の考えをもつことができる。
 - ⑤友達と話し合って、おたがいの考えを比べ合い、同じところやちがうところを見つけることができる。
 - ⑥友達の考えを聞いて、「なるほど」と受け入れ、自分の考えを支える根拠を増やすことができる。
 - ⑦-1振り返りを書くときに「振り返りの視点」を意識していますか。
 - ⑦-2特にどの視点を意識していますか。
 - ⑧その時間の学習が、前の学習とどうつながっているか、意識していますか。
 - ⑨-1友達と話し合う活動は好きですか。 ⑨-2その理由はなんですか。
 - ⑩-1タブレットやクラウドをつかった学習は好きですか。 ⑩-2その理由はなんですか。
 - ⑪-1自分のペースで学習を進めたいと思うことはありますか。 ⑪-2 その理由はなんですか。
 - ⑪-3 特にどの教科の授業で思いますか。
 - ⑫-1自分でテーマ(題材や話題、調べたいこと)を決める学習は好きですか。 ⑫-2 その理由はなんですか。
- ・2学期(10月)と2学期(12月予定)に児童意識調査を実施し、その結果を集計、分析した。

○児童意識調査の結果

- ・「振り返りの視点」を高学年になるほどしっかりと意識して振り返りを行うことができている。自由進度学習の中で自己評価も行っている点が振り返りに繋がっていると考えられる。
- ・どの学年も、「自分の考えをもって授業に参加している」の質問に対して、肯定的回答が増えた。特に中高学年では、自由進度学習を取り入れ、自分で計画を決めて進めていることにより、自分の考えをもつ時間を確保できていることが結果に繋がっていると考えられる。
- ・自分の考えをもって授業に参加している児童が多いため、次の学習に対して意欲的に取り組むことができる児童が増えたと考えられる。
- ・「友達の意見を知れることが楽しい」「いろいろな考えを共有できることが嬉しい」という理由から、話し合い活動を好きな児童が多く、友達の意見を受け入れ新たな考えをもつことができる児童が増えたと考えられる。

成果(○)

- 毎年アンケートをとったことで、児童の変容を見取ることができた。
- 発達段階に応じてブロックごとに文言を変えたが、同様の質問内容にしたため、学校全体の傾向が把握しやすかった。
- 今年度から記述項目を入れたことにより、数字ではわからない児童の実態を把握することができた。
- 学校全体では、友達と考えを共有し新たな考えを広げることができる児童が増えたことを把握することができた。

課題(▲)

- ▲学習が深まったかどうかを問う項目が少なかった。